

1、「知識・理解」

2、「汎用的技能」

3、「態度・志向性」

4、「統合的な学習経験と創造的思考力」

	授業を行う年次	1、「知識・理解」				2、「汎用的技能」				3、「態度・志向性」				4、「統合的な学習経験と創造的思考力」					
		1. 学際的な視点に立った人間理解に必要な幅広い教養を身につけている。	2. 心に關する科学的な理解を基礎とした、自己、他者、社会等に関する体系的な知識を身につけている。	3. 個人の対人的問題や心理的問題など、心に關する諸問題を発生する要因と機序を的確に分析し、解決策を提し、実行するための知識と理解力をそなえている。	1. 的確に読み、書き、聞き、話すことができ、効果的なプレゼンテーションができる(コミュニケーションスキル)。	2. 人間の心理と行動の関わり、社会と個人の心理等に生じる諸問題を普遍的な基準や数値的指標、統計的手法を用いて理解し、表現することができる(数値的スキル)。	3. 情報通信技術を用いて、多様な情報を適切に取捨選択し、分析活用することができる(情報リテラシー)。	4. 心理学を中心とした知識や情報を論理的に分析し、表現することができる(論理的思考力)。	5. 心に關する分野を中心に問題を見出すとともに、さまざまな情報に基づいて専門的な見地からこれらの問題を解決することができる(問題解決力)。	1. 自分を律して行動し、何事にも誠実に精一杯の力で取り組むことができる(自己管理能力・勤儉誠実)。	2. 他者から学ぶ姿勢を持ち、互いに慈しみ合い、支え合い、共に仕事や研究を進める(チームワーク・共生)。	3. 協みある人が心を開いて相談できる人材となり、チーム・組織のなかで、リーダーシップを取ることができる(かかわり、リーダーシップ)。	4. 専門的職業人としての倫理観・使命感を身につけるとともに、国際的な活動や仕事に取り組み、社会に貢献する意欲と目的意識を持ち、国際人としての責任のある行動をとることができる(倫理観・社会的責任)。	5. このころの専門的な問題に積極的にアプローチすることで、対象の本質を明らかにするとともに、さらなる問題点や課題を発見することができる。	1. 自ら集めた多様なデータ・資料・情報を統合し、客観的に分析することで、対象の本質を明らかにするとともに、さらなる問題点や課題を発見することができる。	2. 卒業研究等の実施、卒業論文の作成を通して、自らが設定した新たな課題を解決し、その過程を論理的に表現できる。			
基礎科目	社会科学の基礎知識	2	◎																
	仕事の世界	2	◎																
	生涯学習概論	2	◎																
基幹科目	心理学概論	1前		◎	○														
	心理学研究法	1後					○		◎	○									
	心理学実験 I	2前					◎	○	○		○	○							
	心理学実験 II	2後					◎	○	○		○	○							
	実験心理学	2後		◎					○										
	知覚・認知心理学(知覚心理学)	2前	○	◎															
	知覚・認知心理学(認知心理学)	2後	○	◎															
	発達心理学	1後		◎	○														
	教育・学校心理学(教育心理学)	2前		◎	○														
	臨床心理学概論	1前		◎	◎														
	感情・人格心理学(人格心理学)	1前		◎	○														
	感情・人格心理学(感情心理学)	2前		◎															
	社会・集団・家族心理学(社会・集団心理学)	1前		◎	○														
	対人認知論	1後		◎	○														
	適応の心理学	3後	○	◎															
	学習・言語心理学	3前	○	◎															
	神経・生理心理学	3前	◎																
	公認心理師の職責	4前											○		◎	◎			
	心理学統計法 I	1後					◎	○	◎										
	心理学統計法 II	2前					◎	○	◎										
心理学統計法 III	2後					◎	○	◎											
専門科目群	コミュニケーション心理学	1前		◎															
	心理測定法	3後		◎			◎		○										
	動物心理学	4前	○	◎															
	色彩心理学	4前	○	◎															
	教育・学校心理学(学校心理学)	2後		○	◎														
	障害者・障害児心理学	2前		○	◎														
	生涯発達心理学	3前		○	○														
	児童心理学	3後		○	◎														
	社会・集団・家族心理学(家族心理学)	3前		◎	○								○						
	産業・組織心理学	2前	○	◎									○	○					
	環境心理学	3後	◎	○															
	応用心理学	3後	○	◎															
	文化心理学	4前	◎	◎															
	心理的アセスメント	2後		◎	◎														○
	精神疾患とその治療	3後		◎	◎						○								○
	健康・医療心理学	3前		◎	◎									○		○			
	福祉心理学	2後	◎	○	○														○
	心理学的支援法	3前	○	◎	◎								○			○			○
	司法・犯罪心理学	3前	○	◎											○				
	調査法 I	2前					◎	○	○										
	調査法 II	2後					◎	○	○										
	行動観察法	3後					○			◎				○					○
	面接法	3前					○			◎				○					○
	社会調査論	1後	○							◎									○
	調査演習 I	3前					○	○	○	◎				○					○
	調査演習 II	3後					○	○	○	◎				○					○
	人体の構造と機能及び疾病	3前	◎	○	○														○
	関係行政論	3後																○	○
	心理演習	4前			○						○	○	○	○	◎	◎			○
	心理実習	4後			○						○	○	○	○	◎	◎			○
デザイン心理学	1前	○	◎							○	○	○	○	◎	◎			○	
演習科目群	演習科目	基礎演習 I	1				◎		○	◎		○	○						○
		基礎演習 II	1				◎		○	◎		○	○						○
		基礎演習 III	2				◎		○	◎		○	○						○
		基礎演習 IV	2				◎		○	◎		○	○						○
		総合演習 I	3				○		○	◎	◎	○	○						◎
		総合演習 II	3				○		○	◎	◎	○	○						◎
		総合演習 III	4				◎		○	◎	◎	○	○						◎
		総合演習 IV	4				◎		○	◎	◎	○	○						◎